



運営委員会だより

大宮小学校 P T A

◆ 第1回 ◆

開催日 平成30年 5月15日

発行日 平成30年 5月22日

◆ PTA会長あいさつ

平山 健介 会長

本年度、最初のPTAだよりになります。本年度も性懲りも無く会長を務めさせていただきます平山です。何卒よろしくお願い致します。

会長職も3年目になり、私なりにいくつか気づいた点がありますのでこの場をお借りして、一点ご紹介させていただきます。

なぜPTAが必要か？なぜ地域との関わり重要か？という視点です。これは文部科学省が推進し法制化したコミュニティスクール(学校運営協議会制度)に答えがあります(平成29年4月1日法施行)。コミュニティスクール(学校運営協議会制度)とは形式的に言えば、学校と保護者と地域がともに知恵を出し合い、学校運営に反映させることで一緒に協業しながら子供達の豊かな成長を支え、地域とともにある学校づくりを進めると規定されています。

主な役割は3つで、①校長が作成する学校運営の基本方針を承認する ②学校運営について、教育委員会又は校長に意見を述べるができる ③教職員の任用に関して、教育委員会規則で定める事項について教育委員会に意見を述べるができる。です。

天下の財務省が隠蔽の為に公文書の改ざんを行っている事実を踏まえても、聖域とは言え、学校教育の場にも民間(P T A、地域)のモニタリングが不可欠な時代になっています。

コミュニティスクールの理念は「地域とともにある学校」です。その点では大宮小はまさにモデル校とも呼べる学校です。今後もこの良い状況を継続発展させていくのに微力ながら尽力していければと考えております。

◆ 校長あいさつ

石井 寛 校長

平成30年度が、スタートして1か月余りがすぎました。引き取り訓練では、お蔭様で、すべての児童の確実な引き取りが行われました。保護者の皆様には、ご多忙の中、ご協力いただき、ありがとうございます。また、現在、家庭訪問を実施しておりますが、有意義な時間となるよう、担任も努めております。こちらも、お時間を調整していただきありがとうございます。

さて、5月14日(日)に「アートフルゆめまつり」が行われました。本校も会場としてご利用いただき、多くの方が、バンド等の演奏を楽しんでいらっしゃいました。また、大宮小吹奏楽部も、大宮区役所会場で、オープニングセレモニーの直後に演奏しました。

吹奏楽部の保護者の皆様、道具の搬入や搬出のお手伝いを献身的に行ってくださいました。子どもたちの演奏も大変すばらしく、私の横に座って演奏を聴いていた方は、「小学生なのに、なんてまとまった上手な演奏なんだ」と思わず口にしていました。私が演奏しているわけではありませんが、「どんなもんだい」ととても誇らしく思いました。他の会場も巡ってみました、たくさんの場面で、あおぎりっ子の活躍やあおぎりっ子の楽しんでいる姿を目のあたりにしました。

この1か月、私は、多くの場面で、保護者や地域の皆様の、大宮小に対する温かいご支援の気持ちを肌で感じてきました。「この地域にあってこの学校あり」の感を強くしているところです。今後とも、引き続きよろしくお願いたします。学校も、保護者の皆様、地域の皆様から、信頼される学校となるべく力を尽くしてまいります。

*** 議 事 ***

◇第1回学校保健委員会について

6月27日(水)学校保健委員会があります。
子どもの健康のためにも奮ってご参加下さい。

◇絆缶(アルミ缶)回収について

絆缶回収にご協力いただきまして、ありがとうございます。前年度年間回収額は大宮区全体で100,958円でした。

熊本県西原村河原小学校に義援金として送らせていただきます。

今後の回収日：5月28日から6月1日、
6月25日から29日まで。

回収場所：各校舎の昇降口
保護者の方が直接お持ち頂いても結構です。

◇防犯パトロールの協力について

5月14日より、防犯パトロールの当番が始まっています。昨年度は約80名、当番をしていただけなかった方がいました。

当番日に都合がつかない場合は、ご都合のよい日に振り替えて構いませんので、
各家庭年2回必ずご協力をお願い致します。

《活動報告・各学年》

- 《6年》 特になし
- 《5年》 特になし
- 《4年》 特になし
- 《3年》 特になし
- 《2年》 特になし
- 《1年》 5/14 給食試食会打ち合わせ
5/23 給食試食会予定
- 《みやのこ》 特になし

●次回開催●
第2回 6月26日(火)
10:00~ 第二会議室

《 活動報告 》

本 部

- 4/9 東中学校入学式
同日 大宮小学校入学式
- 4/12 下期会計監査
同日 30年度予算会議
- 4/16 1年生懇談会
- 4/17 新役員研修会(セミナー)
- 4/20 専門部会
- 4/21 中部地区学校体育施設開放運営委員会
- 4/24 交通安全指導研修会
- 4/27 離任式
- 5/1 旧運営委員会 PTA 総会
- 5/11 大宮区連合会新旧役員会
- 5/14 青少年育成会正副会長会議

総 務 部

- 4/20 部会、正副決め
- 5/1 PTA総会出席
- 5/12 部会
- 5/15 第1回運営委員会、部会

文化安全指導部

- 5/1 第1回部会
防犯パトロールグッズの点検
防犯パトロール名簿作成
- 5/9 地区懇談会の打合せ、出席者名簿の作成
- 5/10 防犯パトロール名簿印刷、配付
- 5/14 防犯パトロールスタート

広 報 部

- 4/23 第1回部会
- 4/29 第2回部会
- 4/27~5/11 撮影(引き取り訓練、体力テスト等)

先生のショートスピーチ

「当たり前のことを当たり前のように」

佐藤 圭

私は、小学校・中学校・高校・大学とずっと野球をしてきました。兄が野球をやっていて、その野球チームに入ったのが野球を始めたきっかけでした。なんとなく始めた野球…。ずっと「いつやめてもいいや。好きなことをやろう」を思っていました。気が付いてみたら、大学4年生の秋まで続けていました。私の野球人生で一番印象に残っているのが、高校野球です。そこで監督に出会ったことで野球や日常生活に対する考え方が変わったのです。

監督は、「当たり前のことを当たり前のようにすれば甲子園に行ける」といつも言っていました。例えば、きちんと胸にボールを投げる・バントは確実に決める・ダブルプレーを取るなどです。この「当たり前のこと」をどんなときでも行うのが難しいのです。残念ながら、地方大会で敗退し、甲子園の夢は成し遂げられませんでした。が、「当たり前のことを当たり前のように」が私の座右の銘になりました。高校野球を引退してもこのことを意識して生活してきました。

挨拶や返事をする、時間を守る、人が困っていたら手を差し伸べる、感謝の気持ちをもつなど、これは日常生活での「当たり前のこと」だと思います。これができればきっといろいろなことがうまくいき、よりよい社会になり、よりよい生活ができるはず。しかし、どんなときでも行うということはなかなか難しいかもしれません。だからこそ、挨拶をしたり、人が困っていたら手を差し伸べたりするなどを、私は特に心がけて生活をしています。そして、先日通勤中にこのようなことがあったのです。大きな通りを運転していたら、交差点で車と自転車の事故があり、座り込んでいる人を見かけました。「交差点に人が座っているな。どうしよう。行ったら何ができるかな。」と悩みましたが、やっぱり行くしかないと思い、車を停めてその現場に行きました。集まってきた人たちと連携して救急車が来るまで安全を確保するために、交通整理をしました。その何分か後、救急車が来て無事にその人を引き渡すことができました。私の気持ちの中では、やっぱりやってよかった、少しでも力になれたなという思いでいっぱいになりました。

そして今、教師という立場になったことで、「当たり前のことを当たり前のように」を子どもたちに伝えていかなければいけないと思っています。

今は、監督とは年賀状のやり取りをし、毎年「人生の甲子園へ」と書いてくれます。「当たり前のことを当たり前のように」できる人になることが、成功につながるはずと信じて日々努力し続けます。